

第26回（平成29年度）

マンションリフォームマネジャー試験

設計製図試験 問題用紙

平成29年10月1日（日）

次の注意事項をよく読んでから始めてください。

[注意事項]

1. この問題用紙は、表紙を含めて**5枚**あります。落丁・乱丁があれば速やかに挙手し、試験監理員に申し出てください。
2. **受験番号と氏名**を必ず**解答用紙**に記入してください。
3. 解答にあたり適用すべき法令等については、平成29年4月1日現在において施行されているものとします。
4. 解答にあたって、地方公共団体の条例は考慮しないこととします。
5. 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えいたしません。
6. 解答用紙は、切り離さないでください。
7. **問題用紙**および**エスキス用紙**は、持ち帰って結構ですが、**解答用紙は、持ち帰ることはできません**。中途退出する場合は、解答用紙を試験監理員の机の上において退出してください。なお、中途退出した後は、再入室できません。

3. リフォームの設計条件

(1) 「施主の要望」のうち、実現可能と判断できるもの。

(2) 各室の条件

①リビング・ダイニング・キッチン

- ・ダイニングテーブルは、4人用とする。
- ・ソファセットは、椅子600 mm × 600 mm を4つ以上と、テーブル450 mm × 600mm とする。
- ・リビング・ダイニングには、床暖房を設置する。
- ・キッチンユニットの間口は、2,700 mm 以上とする。
- ・冷蔵庫スペースの幅は、750 mm 以上とする。

②主寝室

- ・洋室とし、シングルベッドを2つ入れる。
- ・間口の有効寸法が、合計2,000 mm 以上のクローゼットを設ける。
- ・PC机 (W 800 mm) を入れる。
- ・ドレッサー (W 500 mm) を入れる。

③娘の部屋

- ・洋室とし、シングルベッドを1つ入れる。
- ・有効寸法が、間口1,500 mm 以上のクローゼットを設ける。
- ・ドレッサー (W 500 mm) を入れる。

④祖母の部屋

- ・洋室とし、シングルベッドを1つ入れる。
- ・小上がりは、300 ~ 400 mm の高さとする。
- ・和箆筒 (W 1,500 mm × D 500 mm × H 1,500 mm) を一棹^{さお}入れる。
- ・床暖房を設置する。

⑤洗面・脱衣室

- ・洗面化粧台は、幅1,200 mm 以上とする。
- ・洗濯機は全自動とし、防水パン (640型) を設置する。

⑥便所

- ・便所内に手すりを設ける。
- ・出入口を、有効開口寸法800 mm の引戸にする。
- ・便器とは独立した手洗い器を設ける。

⑦浴室

- ・浴室ユニットは、1418 (内法寸法1,400 mm × 1,800 mm) 以上とする。
- ・出入口を、有効開口寸法800 mm の引戸にする。
- ・暖房設備を設ける。

⑧その他

- ・全ての居室に暖冷房設備を設ける。
- ・祖母の部屋に隣接し、花器や掛軸をしまえる収納を設ける。
- ・玄関収納 (W 1,200 mm 以上 × D 600 mm 以上) を設ける。

(3) その他の条件

- ・施主は、リフォーム工事が完了してから入居する。
- ・構造躯体部分には、新たなスリーブを開けることができない。
- ・共用排水立て管 (2系統) は、汚水・雑排水とも接続可能であり、許容排水量に余裕がある。

4. 要求図面等

「リフォームの設計条件」を満たすよう、次の(1)(2)(3)について解答用紙の定められた位置に記入しなさい。図面は黒鉛筆仕上げとし、寸法はミリメートル (mm) 単位で記入すること (定規は必ずしも用いなくてよい)。

(1) 「施主の要望」についての実現性

「施主の要望」は、①から⑩である。この中から**実現できないもの**を3つ挙げて、番号記入欄にその番号を記入し、理由を具体的に記述しなさい。

(2) 平面図 (縮尺1/50)

- ・室名と主要な寸法を記入しなさい。
- ・各室および玄関の床高については、計画した高さを図-1 にならって記入しなさい。
- ・各室の天井高を記入しなさい。(記入例: CH=2,400)
- ・壁の断熱材を記入しなさい。
- ・各室の主要な家具・備品、および設備機器 (暖冷房、換気、給湯、床暖房パネル等) を図示し、名称を記入しなさい。
- ・キッチンのレンジフードから外壁までの換気ダクトルートを、解答用紙に示す凡例にしたがい太い一点鎖線で記入しなさい。また、下り天井があれば、破線で記入しなさい。
- ・キッチンの流しから共用排水立て管までの排水管ルートを、解答用紙に示す凡例にしたがい太い実線で記入しなさい。

(3) この計画での留意事項説明

リフォーム計画にあたり、次の事項について具体的に記述しなさい。

- ①省エネルギーに配慮した設備機器の選定について留意した点
- ②浴室の配置について留意した点

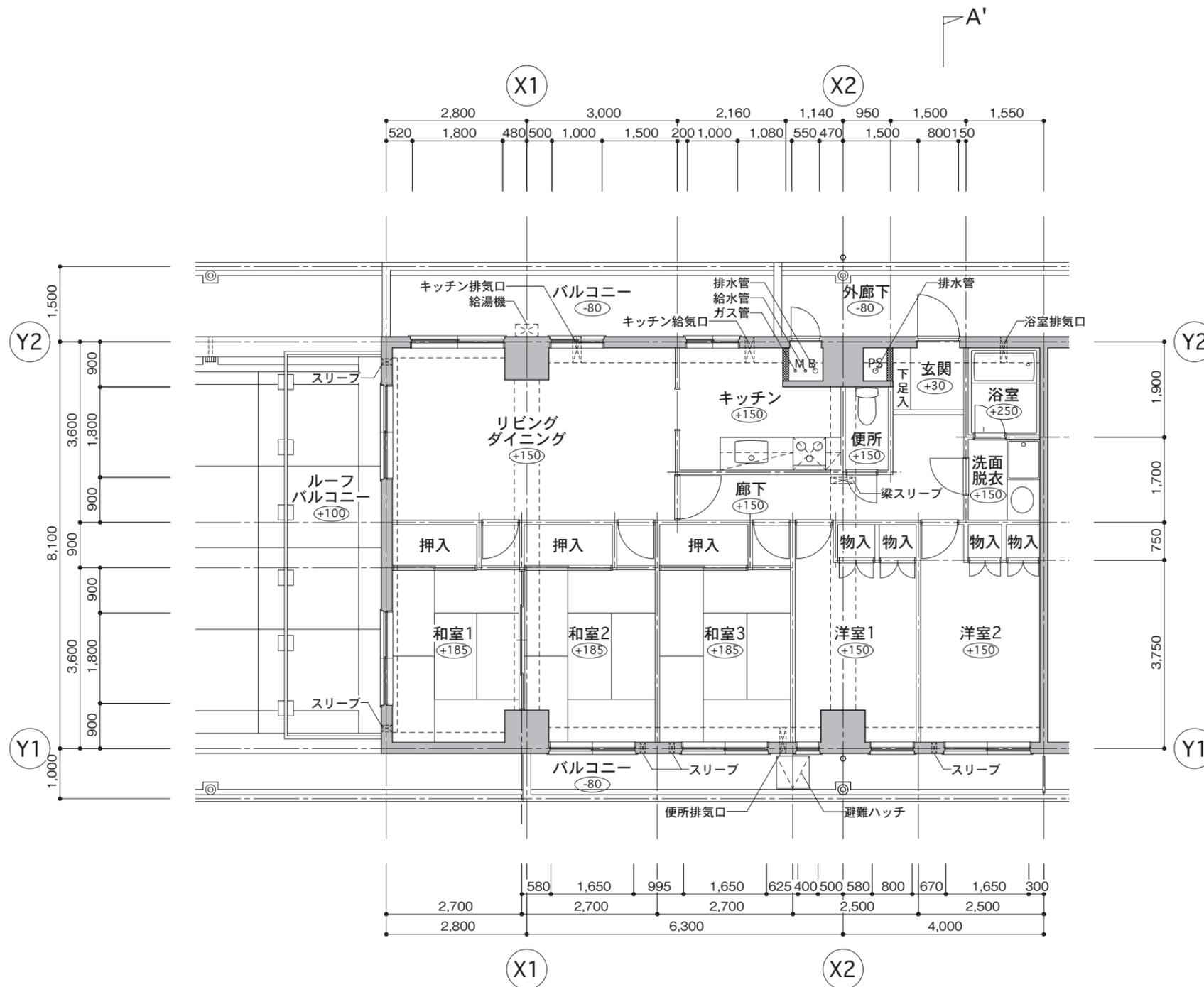


図-1 平面図 (縮尺: 1/100)



- ・リビング、ダイニング、和室1・2・3、洋室2のスリーブは75φ、高さ=SL+1,900とする。
- ・キッチン給気口、キッチン排気口は175φ、高さ=SL+2,450とする。
- ・浴室、便所排気口は125φ、高さ=SL+2,450とする。
- ・梁スリーブは125φ、高さ=SL+2,450とする。
- ・○内数値はSLからの床仕上レベルを示す。
- ・■はコンクリートブロックを示す。

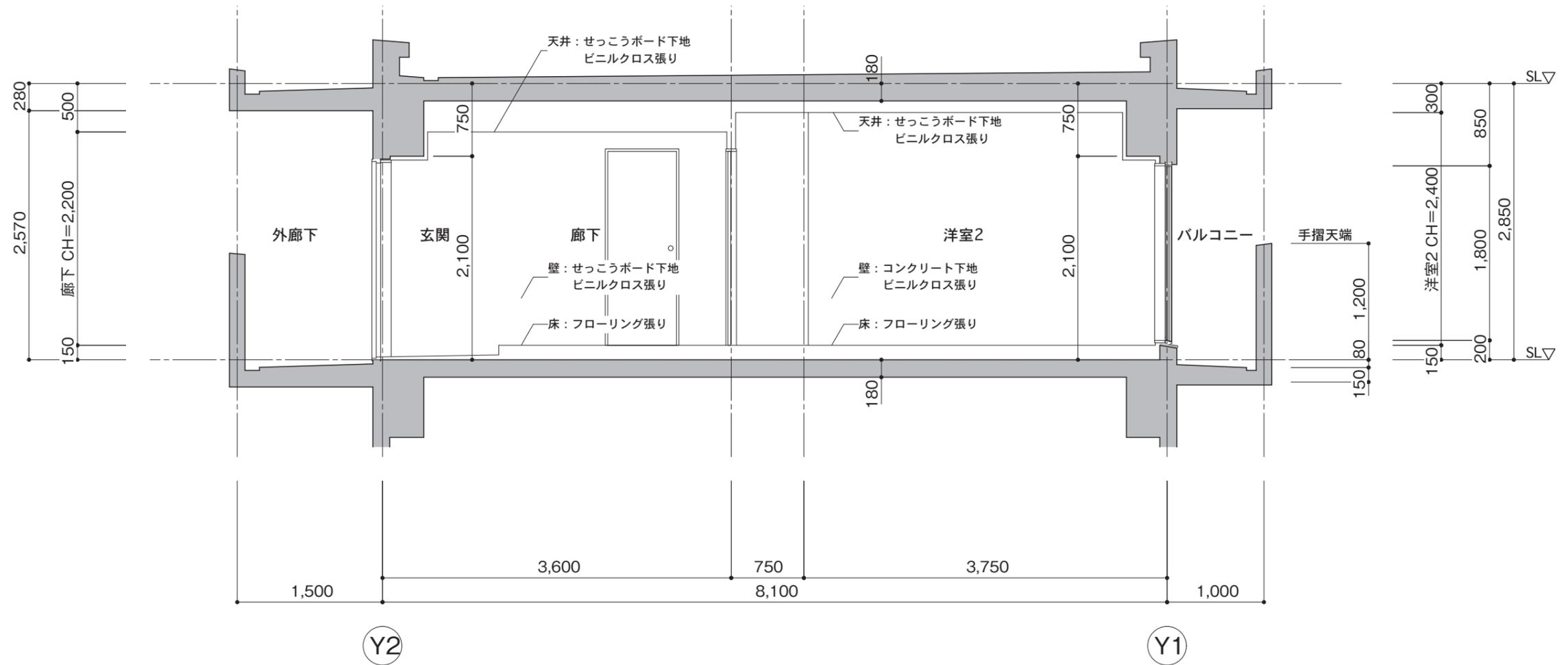


図-2 A-A'断面図 (縮尺: 1/50)